

ライフサイクル全体を通じた機器のセキュリティ情報可視化

NEC サプライチェーンセキュリティマネジメント for ネットワーク

「NEC サプライチェーンセキュリティマネジメント for ネットワーク」は、ネットワーク機器に発生する変更をセキュリティ視点でとらえ、機器の真正性や管理に必要な情報を分析・可視化するソフトウェア製品です。

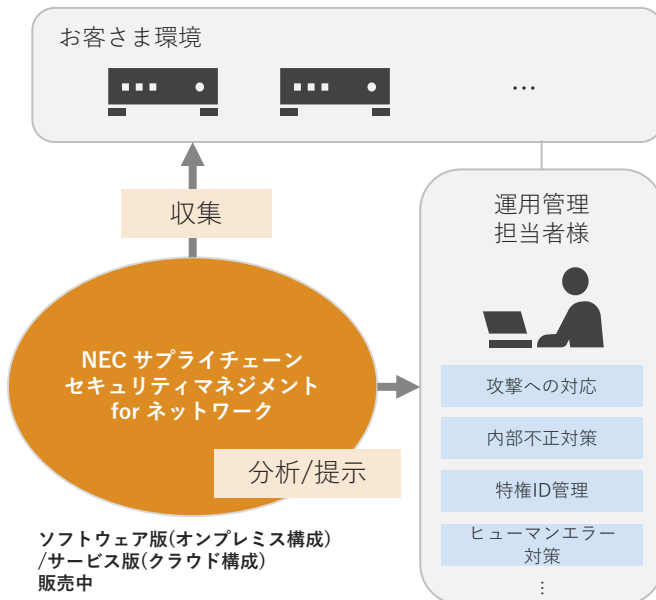
サプライチェーンに潜む製品のセキュリティリスク

- 製品のライフサイクル全般がリスクの対象です。IPA情報セキュリティ10大脅威(※1)へのランクイン、政府統一基準群での記載(※2)、基幹インフラ役務の安定的な提供の確保に関する制度(※3)など、セキュリティへの関心の高まりとともに、サプライチェーン保護やリスク管理が課題となっています。



ネットワーク機器の管理強化

- サプライチェーン・リスクへの対策は、政府統一基準の遵守事項においても必要性が謳われており、対応が求められています。「NEC サプライチェーンセキュリティマネジメント for ネットワーク」は、政府統一基準の記載から想定される対策に対応しています。
- 悪意を持つ者からの攻撃のほか、ヒューマンエラーなど、装置の変更が意図したものであるかセキュリティ観点で確認することがセキュアな運用の実現につながります。



このようなお客さまに

- ✓ [エビデンス確保] 操作ログや作業履歴を可視化したい
- ✓ [否認防止] 変更操作や脆弱性放置などのリスクに気づきたい
- ✓ [セキュア運用の効率化] 機器管理のセキュリティ向上を効率的に行いたい

Point

- ✓ 管理対象装置の機種に関わらず、一つのダッシュボードで一元的に確認を行うことで作業の無駄を省く
- ✓ ポリシー未遵守機器検出や脆弱性対処優先順位付けにより、リスク見逃しを防ぐ
- ✓ 対処判断の参考となる情報を確認する

Ver 5.2